

## 法人の基本理念

- ・キリスト精神にあつて、多様な福祉サービスが、その利用者の意向を尊重して、総合的に提供されるように創意工夫します。
- ・利用者の個人の尊厳を保持し、心身ともに健やかに育成されるよう支援します。

## 保育理念

- 児童福祉法に基づき、子どもの最善の利益を得られるように保育を行います。
- 一人ひとりの子どもの心と体の育ちを見守ります。
- 子育て・子育てを保護者と共に喜びあえる保育を行います。
- 地域と共に、子育て・子育てを温かく見守ります。



## 保育方針

- ひとりひとりの子どもを大切にします。
- 違いのある子どもたちが、共に生き・共に育つことを大切にします。
- 遊びを大切にします。
- 環境を整えることを大切にします。



## 具体的な取り組み

- 障がい児共生保育  
障がいのある子どもたちが、地域や保育園であたりまえに生活し、障がいの有無に関わらず共に育ちあう保育です。
- 延長保育・夜間保育  
多様化する就労や家庭を支援します。望之門保育園・マナ乳児保育園は18時から20時まで、ナルド夜間保育園は7時から11時までの延長保育を行います。
- 子育て支援事業  
園開放…地域の親子が安心してゆっくりと遊べる場所を提供します。お母さん・お父さんの交流の場にもなっていて、子育て相談も受けています。  
サロン…地域の高齢者や子育て世代が集う、地域の居場所を提供します。  
一時保育事業…緊急に保育が必要になった時、あるいは週3日以内の就労などに利用できます。(休止中)
- 病後児保育【のんたんルーム】 ～大阪市委託事業～  
病気回復期の子どもを保護者に代わって、看護師と保育士が体調に合わせて、ゆっくりと過ごせるように保育看護します。6か月から小学6年生が対象です。
- 放課後学童クラブ  
望之門学童クラブ ～大阪市の留守家庭事業～ 週4日以上利用する児童対象  
望クラブ ～法人独自の事業～ 週3日以内利用する児童対象  
小学生が放課後(長期休校日・土曜日は朝より)に生活する場です。遊びや物作り等の活動を通して、自主性を育み、仲間作りを大切にします。

## 保育の目標(育てほしい子どもの姿)

- 自分を大切にできる子
- 人との関りを大切に、違いを認め合える子
- 自然・環境に興味を持ち、大切にできる子
- 自分の持っている力を発揮できる子
- 食べることが大好きな子



## 保育の方法

- たてわり保育(異年齢保育)  
3, 4, 5才児は異年齢でクラスを編成しています。異年齢の子どもたちが、共に生活をする中で、年下の子は年上の子の姿を見て、あこがれの気持ちを持ち、真似をしながら遊びを広げていきます。そして、年上の子から年下の子に遊びや生活習慣が伝承され、その中で互いを思いやる心が育ちます。
- ゆるやかな育児担当保育  
0, 1, 2才児クラスでは、食事・排泄・身辺を清潔に保つなどの育児行為を主に決まった保育者が、愛情深く関わりながら行います。
- 遊びを通して育つ保育  
身体・自立性・社会性が育つよう、育ちに応じた遊びの計画を立てつつ、遊びへの意欲が自然と生まれ、主体的に遊ぶことができるよう環境を整え、ひとりひとりの育ちを援助します。  
室内では子ども自ら、遊びを選ぶことのできるコーナーや、おもちゃの設置をしています。また、園庭では、土・水・木などの自然に触れて遊ぶことや、ダイナミックに身体を動かして遊ぶことを大切にします。

